

第3回全国特別支援学校フットサル大会東北大会 実施要項

- 1 目的 本大会は、特別支援学校生徒がフットサルを通して、日々、鍛錬してきた成果を踏まえ、自校生徒間のチームワークを深めるとともに、他校生徒に敬意を持って接し、もつて広く社会性を養い、就労への意欲を高めて、インクルーシブ社会の実現に向けた当事者としての成長に寄与することを目的に開催します。
- 2 主催 公益財団法人日本ライオンズ
- 3 共催 一般社団法人東北サッカー協会
- 4 主管 ヴォスクオーレ仙台
- 5 協力 東北福祉大学 聖和短期大学
- 5 後援 スポーツ庁 全国特別支援学校長会
- 6 開催期日 2024年9月7日(土)
- 7 競技会場 仙台市/聖和学園短期大学
- 8 参加資格
 - (1) 特別支援学校(高等部)毎の参加とすること。
 - (2) 合同チームの場合は、「A特別支援学校・B特別支援学校」等の学校名で編成すること。
※合同チームの条件
選手数が不足している特別支援学校の複数チーム(最大2校まで)による「合同チーム」の大会参加を認めます。ただし、本大会の趣旨を重視し、勝利至上を目的とする合同ではないこと、5名以上の選手を有する学校同士ではないことを条件とします。
- 9 参加人員
 - 1 チームは、生徒3~8名、引率1~3名、計4~11名で編成すること。
- 10 競技方法
 - (1) 参加チームを2グループに分けてリーグ戦を行い、各グループの順位同士で順位決定戦を行う。
 - (2) リーグ戦の順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝3、分1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - (3) 試合時間は16分(第1ピリオド・第2ピリオド各8分)のランニングタイムとし、ハーフタイムは1分間(前半終了から後半開始まで)とする。
- 11 競技規則
事業実施年度のフットサル競技規則による。また、本大会の競技会規程を下記の通り定める。
 1. ピッチ 原則として、32m×16mとする。
 2. ボール 試合球:モルテン製ヴァンタッジオ 4号ボール
 3. 競技者の数:5名、交代要員の数:3名以内
 4. 選手の交代は自由である。
 5. 試合開始前に選手全員が審判に用具のチェックを受け、試合中の申し出は不要とする。
 6. 交代時は、ピッチ内の選手が完全にピッチの外に出てから、次の選手がピッチ内に入る。
 7. 交代ゾーンは設置しない。自陣ベンチ付近にて交代をする。

8. キックインはボールがピッチから出た地点から、外に 25cm以内の地点から静止したボールを蹴る。
9. ゴールクリアランスは、ゴールキーパーがペナルティエリア内から実施する。
10. キックオフ、キックインから直接ゴールは出来ない。直接ゴールした場合は、ゴールクリアランスから再開する。
11. キックイン、フリーキック等により再開する際は、相手選手は 5m以上離れる。
12. 前、後半それぞれ各チームの累積ファウル 6 つ目からファウルの起きた地点もしくは第 2 ペナルティマークのどちらかを選択し直接フリーキックを行う。
※この場合、ファウルをしたチームの選手は GK を除きボールとゴールラインの間に位置することはできない。
13. 安全面を考慮し、対人場面でのスライディングタックルを禁止する。
14. なお、スライディングタックルがあった際は、その場から直接フリーキックにて再開する。
15. バックパスルールは競技規則通りに適用する。
16. 退場処分は、レッドカードもしくは 1 試合 2 度のイエローカードによるものとするが、次の試合には累積しない。退場後の選手の補充は競技規則に則るものとする。
17. 選手はユニフォームを着用する。ユニフォームがない場合、又は両チーム同色の場合は、大会本部が用意したビブスの着用により対処する。
18. 出場選手は必ずレガースを着用することとする。
19. 靴はフットサルシューズ(インドア用)もしくは靴底がフラットで安全にプレーできるものに限る。
20. ネックレス、指輪、ピアスなどの装飾品の着用は禁止とする。
21. ヘッドギアやフェイスマスク、膝や肘のサポーターは柔らかくパッドの入ったものとする。
22. 眼鏡を着用する際は、スポーツメガネ、又はゴーグル等でカバーすること。いずれの場合もチームの第1試合の前に大会本部の承認を得ることとする。
23. ベンチには大会に登録された選手、スタッフのみが入れる。
24. 審判への監督や選手からの不平不満、異議、抗議などがあった際は警告します。場合によっては、チームを失格とし会場からも退場してもらいます。各校指導者の審判への不平不満は一切禁止です。
25. 全国大会同様に、試合中の選手への過剰なサイドーティングも禁止とする。

12 ユニフォーム

本大会実施年度の JFA ユニフォーム規程による。

13 組み合わせ

一般社団法人東北サッカー協会において抽選の上決定する。

14 表彰

優勝、準優勝、3位のチームまで表彰する。優勝および準優勝チームには盾を授与する。大会で優勝した学校は、2024年11月2日(土)愛知県で開催の全国特別支援学校フットサル大会に出場する。(なお、都合により出場できない場合は、準優勝等の学校が出場する。)

15 参加申込

- (1) 参加チームは、参加申込書に必要事項を記載し、プライバシーポリシー同意書を東北サッカー協会宛てにメールにて提出すること。
- (2) 参加申込締切日:2024年8月2日(金)
(下記申込締切日を念頭に、余裕を持って申し込むこと。)

16 参加料

無料とする。

17 経費 ※総額の予算が決まっているので参加チーム数によって助成の額は変わります。全額ではありませんのであらかじめご了承ください。

- (1) 大会開催地までの移動に係る合理的な往復交通費は、予算の範囲内で助成する。
- (2) 大会会場から遠隔にある学校は、開会式に全校が参加することを前提に、前泊の旅費を助成する。
- (3) 地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

18 傷害補償・賠償責任

チームの責任において、スポーツ安全保険等に加入すること。

19 開会式

大会初日に行う。また、各試合開始 30 分前に、試合会場大会本部においてチーム代表者・審判員・運営委員によるマッチコーディネーションミーティングを行う。その際、チーム代表者は、メンバー提出用紙を各会場の大会本部に提出すること。

20 弁当について

弁当については、大会期間中の昼食分を大会運営側で準備する。

21 個人情報保護について

本大会における選手登録情報等の個人情報については、本大会業務遂行の目的のみに使用する。

22 その他

- (1) WBGT(熱中症指数)の値により飲水時間又はクーリングブレイクを両チーム、審判団、大会本部と協議し、下記のとおり、実施する。
 - ①WBGT(熱中症指数)が 28℃以上に達した場合は飲水時間を設ける。
 - ②WBGT が 31℃以上の場合、クーリングブレイク(3分)を設ける。
- (2) その他、疑問、不測の事態等が生じた場合には、各会場の競技委員の指示に従うこと。

23 問い合わせ

一般社団法人東北サッカー協会 事務局 022-220-0803